



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 植木組

コード番号 1867 URL <http://www.uekigumi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植木 義明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 水島 和憲

TEL 0257-21-3986

四半期報告書提出予定日 平成28年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	15,824	△6.3	236	△65.5	253	△64.8	175	△69.7
28年3月期第2四半期	16,880	12.3	685	88.6	719	87.2	577	181.5

(注)包括利益 29年3月期第2四半期 213百万円 (△68.7%) 28年3月期第2四半期 679百万円 (168.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	5.29	—
28年3月期第2四半期	17.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	36,568	17,432	47.6
28年3月期	38,943	17,468	44.8

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 17,391百万円 28年3月期 17,435百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	5.2	1,550	△14.6	1,550	△17.4	1,000	△12.8	30.21

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 株式会社ホームテリアユー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	34,367,644 株	28年3月期	34,367,644 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,262,376 株	28年3月期	1,262,223 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	30,104,662 株	28年3月期2Q	33,107,217 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく、四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の緩やかな回復基調は継続しているものの、海外経済の不透明感による円高進行や金融資本市場の変動など景気の先行きは、依然として不透明な状況で推移いたしました。

一方、当社グループの中核である建設産業は、首都圏を中心に引続き民間設備投資と公共投資が底堅く推移し、受注環境は総じて良好であったものの、地方圏では力強さを欠き、新潟県内においては公共工事は低調に推移いたしました。

このような経営環境の中、当社グループは、市場の環境変化に臨機応変に対処し、生産性の向上を重点施策に掲げ、安全と品質の確保を優先し、鋭意事業活動を展開してまいりました結果、前年同期に比べ持ち直し工事は大幅な増加となりましたが、大型工事の売上が今期少なく、グループ会社の売上が減少したことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は、158億24百万円（前年同期比6.3%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減少に伴い、特に土木部門の工事利益額が減少したことから、売上総利益は19億62百万円（前年同期比15.8%減）、経常利益は2億53百万円（前年同期比64.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1億75百万円（前年同期比69.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(建設事業)

建設事業におきましては、大型工事の売上減少等により、売上高は140億43百万円（前年同期比7.2%減）となり、セグメント利益は1億12百万円（前年同期比77.5%減）となりました。

なお、建設事業では、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に偏る傾向がある為、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が多くなるといった季節的変動があります。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、販売用不動産の売上減少等により、売上高は4億81百万円（前年同期比8.7%減）となり、セグメント利益は55百万円（前年同期比9.2%減）となりました。

(建材製造販売事業)

建材製造販売事業におきましては、売上は前年並みだったものの原材料費が減少したことから、売上高は2億64百万円（前年同期比0.4%増）となり、セグメント利益は1億6百万円（前年同期比26.0%増）となりました。

(その他)

その他の事業におきましては、ソフトウェアの開発及び販売事業の売上増加等により、売上高は10億34百万円（前年同期比9.1%増）となり、セグメント利益は52百万円（前年同期比27.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、完成工事未収入金等の売掛債権の減少等により前連結会計年度末より23億75百万円減少し、365億68百万円となりました。

負債につきましては、支払手形・工事未払金等や短期借入金の減少等により、前連結会計年度末より23億39百万円減少し、191億35百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加及び配当金の支払いによる減少等により、前連結会計年度末より35百万円減少し、174億32百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、政府の経済対策などにより景気は穏やかな回復基調を継続し、堅調な受注環境のもと工事の進捗も順調に推移するものと思われ、総じて通期の連結業績予想に近づくものと見込んでおります。そのため、平成28年5月12日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成28年6月1日付で当社の連結子会社でありました株式会社ホームテリアユーは、同じく当社の連結子会社である植木不動産株式会社を存続会社とする吸収合併を行ったことにより、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し「法人税等」として表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,611,079	3,213,977
受取手形・完成工事未収入金等	11,790,218	7,691,938
販売用不動産	243,817	217,129
商品	3,536	3,536
未成工事支出金等	3,407,395	7,411,221
材料貯蔵品	61,488	61,128
その他	1,284,842	1,475,031
貸倒引当金	△14,746	△12,250
流動資産合計	22,387,632	20,061,714
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	5,258,059	5,118,071
土地	7,693,667	7,688,728
その他(純額)	1,127,963	1,143,447
有形固定資産合計	14,079,691	13,950,247
無形固定資産	163,985	168,285
投資その他の資産		
その他	2,465,750	2,538,416
貸倒引当金	△153,820	△150,557
投資その他の資産合計	2,311,930	2,387,859
固定資産合計	16,555,607	16,506,392
資産合計	38,943,240	36,568,107

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,219,404	7,896,300
短期借入金	4,612,040	2,353,540
未払法人税等	360,746	200,443
未成工事受入金	1,235,489	2,644,247
引当金		
賞与引当金	819,488	523,533
役員賞与引当金	33,854	—
完成工事補償引当金	63,533	63,616
工事損失引当金	5,467	8,156
その他	1,327,990	713,981
流動負債合計	16,678,015	14,403,819
固定負債		
長期借入金	704,810	832,790
引当金		
役員退職慰労引当金	171,629	159,714
債務保証損失引当金	111,939	108,481
退職給付に係る負債	1,738,419	1,668,168
資産除去債務	40,833	41,144
その他	2,029,119	1,921,003
固定負債合計	4,796,751	4,731,301
負債合計	21,474,767	19,135,120
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,315,671	5,315,671
資本剰余金	5,359,413	5,359,413
利益剰余金	7,200,323	7,127,190
自己株式	△161,568	△161,811
株主資本合計	17,713,838	17,640,463
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	196,618	207,383
土地再評価差額金	△279,607	△279,634
退職給付に係る調整累計額	△195,816	△177,189
その他の包括利益累計額合計	△278,805	△249,441
非支配株主持分	33,439	41,964
純資産合計	17,468,473	17,432,986
負債純資産合計	38,943,240	36,568,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	16,880,005	15,824,735
売上原価	14,549,641	13,862,097
売上総利益	2,330,364	1,962,637
販売費及び一般管理費	1,644,762	1,726,407
営業利益	685,601	236,230
営業外収益		
受取利息	3,236	129
受取配当金	20,223	19,726
受取手数料	5,250	2,650
その他	32,129	17,975
営業外収益合計	60,840	40,481
営業外費用		
支払利息	25,854	21,504
その他	715	2,118
営業外費用合計	26,570	23,623
経常利益	719,871	253,088
特別利益		
固定資産売却益	523	1,688
投資有価証券売却益	93,477	—
特別利益合計	94,001	1,688
特別損失		
固定資産売却損	3	6
固定資産除却損	8,241	6,255
減損損失	20,542	5,638
特別損失合計	28,787	11,899
税金等調整前四半期純利益	785,084	242,877
法人税等	190,332	59,222
四半期純利益	594,752	183,655
非支配株主に帰属する四半期純利益	16,912	8,524
親会社株主に帰属する四半期純利益	577,840	175,130

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	594,752	183,655
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90,533	10,764
土地再評価差額金	△18,418	—
退職給付に係る調整額	12,723	18,626
その他の包括利益合計	84,838	29,391
四半期包括利益	679,590	213,046
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	662,678	204,521
非支配株主に係る四半期包括利益	16,912	8,524

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	15,140,752	527,717	263,098	15,931,568	948,437	16,880,005	—	16,880,005
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	159,722	39,250	4,685	203,657	57,879	261,537	△261,537	—
計	15,300,474	566,967	267,783	16,135,225	1,006,317	17,141,543	△261,537	16,880,005
セグメント利益	499,829	61,482	84,319	645,630	73,331	718,962	△33,361	685,601

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△33,361千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	14,043,752	481,822	264,190	14,789,764	1,034,970	15,824,735	—	15,824,735
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,525,507	39,506	4,113	1,569,127	55,482	1,624,610	△1,624,610	—
計	15,569,259	521,328	268,303	16,358,892	1,090,452	17,449,345	△1,624,610	15,824,735
セグメント利益	112,656	55,820	106,257	274,734	52,862	327,596	△91,366	236,230

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△91,366千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

提出会社単独の建設事業の状況

(単位:百万円)

		前第2四半期累計期間 (H27.4.1~H27.9.30)				当第2四半期累計期間 (H28.4.1~H28.9.30)				増減	
		官公庁	民間	計(A)	構成比 (%)	官公庁	民間	計(B)	構成比 (%)	金額 (B-A)	率 (%)
受 注 工 事 高	土木	5,707	5,576	11,283	54.4	7,462	3,656	11,119	54.1	△164	△1.5
	建築	1,501	7,972	9,474	45.6	1,359	8,055	9,415	45.9	△59	△0.6
	計	7,208	13,549	20,758	100.0	8,822	11,712	20,534	100.0	△223	△1.1
	構成比(%)	34.7	65.3	100.0		43.0	57.0	100.0			
完 成 工 事 高	土木	3,810	3,201	7,012	47.8	3,945	3,003	6,949	46.7	△62	△0.9
	建築	1,021	6,630	7,643	52.2	969	6,969	7,939	53.3	296	3.9
	計	4,822	9,832	14,655	100.0	4,915	9,973	14,888	100.0	233	1.6
	構成比(%)	32.9	67.1	100.0		33.0	67.0	100.0			
手 持 工 事 高	土木	12,759	5,832	18,592	64.6	16,200	5,606	21,807	59.1	3,214	17.3
	建築	1,541	8,634	10,176	35.4	3,206	11,869	15,075	40.9	4,899	48.1
	計	14,301	14,467	28,768	100.0	19,406	17,476	36,882	100.0	8,113	28.2
	構成比(%)	49.7	50.3	100.0		52.6	47.4	100.0			